

ぼんりゅう

伊吹山修験と播隆・円空

—播隆フォーラムinまいばら—

伊吹山は古来、『古事記』『日本書紀』にも語られ、平安時代には比叡山や金峰山とともに七高山のひとつにかぞえられた名山です。また、日本武尊の伝説など「荒ぶる神」の坐(い)ます神の山でした。山を敬い、その恵みに感謝をささげる神信仰に、渡来した道教や仏教が融合して神仏習合の修験道が成立しました。伊吹山修験を発展させた三修(さんしゅう)。山腹の伊夫岐神社、三之宮神社とともに、伊吹山寺とよばれる弥高寺、太平寺、観音寺、長尾寺四ヶ寺が分立し、現在、山中にその活況を見出すのは難しいものの、弥高寺は弥高百坊と称され、雄大な遺構がのこります。

かつて、伊吹山には山頂の弥勒堂をめざす修験の道「禅定道」を巡って山林修行に励む行者が多数存在しました。そのなかに、庶民とともに生きた念仏行者・播隆と作仏聖・円空がいたのです。

平成25年

10月14日(祝・月)

午前10時～午後4時30分

会場／伊吹葉草の里文化センター (米原市春照37)

午後の部／参加費無料、申込み不要

【播隆フォーラム】 午後1時30分～4時30分

会場／伊吹葉草の里文化センター

【伊吹山の山岳信仰】 米原市教育委員会 高橋 順之

【播隆の場合】 ネットワーク播隆代表 黒野こうき 氏

【円空の場合】 円空学会理事 小島 梯次 氏

パネル討論会「伊吹山修験と播隆・円空」

パネラー：小島 梯次／黒野こうき／高橋 順之

コーディネーター：長浜市教育委員会 秀平 文忠 氏

午前の部／参加費500円、申込み必要！

【現地見学会】 午前10時～正午

集 合／伊吹葉草の里文化センター(車の方) 10:00

JR近江長岡駅(電車の方) 10:10

見学先／播隆名号碑(志賀谷)・円空作不動明王立像(光明院)

円空作十一面観音立像(大平観音堂)・企画展

定員
50名

【関連企画展】

伊吹山修験と播隆・円空

会場／米原市伊吹山文化資料館

会期／9月15日～10月27日

播隆肖像画(岐阜県可児市)／伊吹山(撮影 黒野こうき)

主催：米原市教育委員会／ネットワーク播隆

申込・問合せ先：米原市教育委員会 〒521-0242 滋賀県米原市長岡1050-1 Tel0749-55-4552 fax0749-55-4556 E-mail:rekishi@city.maibara.lg.jp



伊吹山修験と播隆・円空

—播隆フォーラム in まいばら—

播隆の山岳史上における大きな足跡は槍ヶ岳開山、笠ヶ岳再興、そして伊吹山禪定です。文政年間（1818～29）のある時期に、播隆は伊吹山で山籠修行をおこなっています。その後、笠ヶ岳再興、槍ヶ岳開山を成しますが、その基盤となったのが伊吹山禪定です。その修行は厳しく、当時多くの人たちが播隆のもとに集まってきました。後年、伊吹山山麓の岐阜県揖斐川町に一心寺が建立されます。現在確認されている伊吹山中の足跡は、風穴、播隆屋敷跡、目醒めの滝などがあり、山麓に名号碑や名号軸が分布しています。



▲播隆屋敷（伊吹山）

北海道にのこされた円空仏の背銘に「伊吹山平等岩僧内」と刻まれています。求道に燃える円空は30代の時にアイヌ地の北海道に渡ります。そこで名乗られた伊吹山平等岩での修行は円空の基層をなすものでした。後年、58歳で造仏した立派な円空仏が山麓の米原市春照にのこされています。その背銘には「四日木切 五日加持 六日作 七日開眼」とあります。円空は仏師ではなく宗教者なのです。また、背銘には「中之房祐春代」ともあり、円空が伊吹山寺のひとつ太平寺中之房の祐春の代に造仏したことがわかります。



▲平等岩（伊吹山七合目）

10月14日(祝・月)

【播隆フォーラム】 午後1時30分～4時30分

場 所／伊吹薬草の里文化センター（米原市春照3 7 番地）

参加費／無料 申込み／不要

日 程／

テーマ “伊吹山修験と播隆・円空”

あいさつ

講 演

「伊吹山の山岳信仰」

高橋 順之（米原市教育委員会 主査）

「播隆の場合」

黒野こうき 氏（ネットワーク播隆 代表）

「円空の場合」

小島 梯次 氏（円空学会 理事）

パネル討論会

パネラー：小島梯次／黒野こうき／高橋順之

コーディネーター：秀平 文忠 氏（長浜市教育委員会）

午後の部は
申込み不要



▲播隆名号碑（志賀谷）



▲十一面観音像の背銘

【現地見学会“播隆・円空の足跡”】 午前10時～正午

集 合／〔お車の方〕午前10時 伊吹薬草の里文化センター

〔電車の方〕午前10時10分 JR近江長岡駅

見学先（予定）／ ※各集合場所からバスで移動します

播隆名号碑（2基、志賀谷）、円空作不動明王立像（光明院）、

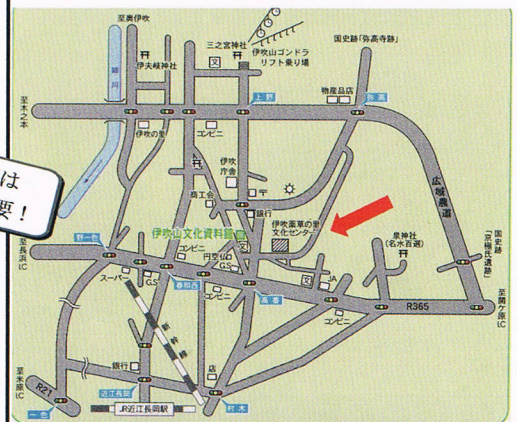
円空作十一面観音立像（大平観音堂）

企画展示「伊吹山修験と播隆・円空」説明会のあと、午後の播隆フォーラムに参加します。

参加費／500円（拝観料） 定員／50名（先着順）

申込み／必要（定員になり次第締切り） ※終了後シャトルバスあり。

午前の部は
申込み必要！



【関連企画展】

伊吹山修験と播隆・円空

会場／伊吹山文化資料館

会期／9月15日(日)～10月27日(日)

◆シャトルバスのご案内

フォーラム開催に合わせて、JR近江長岡駅にシャトルバス（会場まで約10分）を運行します。終了後も駅まで送ります。（12：45発）

◆昼食について／会場にレストラン有り（軽食）。車ならコンビニ利用可能。

主催：米原市教育委員会／ネットワーク播隆

申込・問合せ先：米原市教育委員会 〒521-0242 滋賀県米原市長岡1050-1 TEL0749-55-4552 fax0749-55-4556 E-mail:rekishi@city.maibara.lg.jp

【現地見学会の申込について】※電話で「参加者全員の氏名・住所、代表者の連絡先・集合場所」を米原市教育委員会（Tel0749-55-4552）へ申し込んでください。定員になり次第締め切り。 ※午後のフォーラム会場には昼食場所がありませんので、ご持参ください。